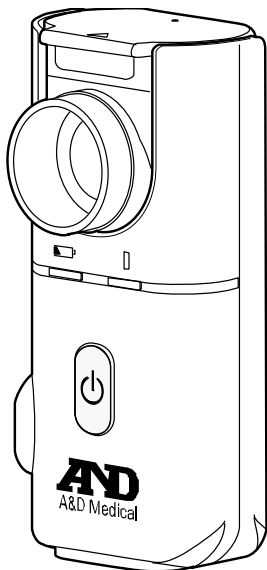


ポータブル型超音波吸入器 UN-302/ECO

ポケットシャワー

取扱説明書（保証書付き）



- このたびは、お買い上げいただき誠にありがとうございました。
- 使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 裏表紙が保証書になっていますので紛失しないように保管してください。
- 本製品は一般家庭での、のど、鼻の粘膜の加湿を目的とした家庭用吸入器です。
- 薬剤の吸入を目的とした用途には使用できません。
- 噴霧液の塩分濃度が高い場合や水温が低い場合は噴霧量が少なくなることがあります。

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

目次

使用目的	3
ご使用になる前の注意事項	4
製品の構成	11
本体各部の名前	12
本体の組立	13
乾電池（別売品）の入れかた	14
ACアダプタ（別売品）の使いかた	15
吸入液の入れかた	16
生理食塩水の作りかた	17
吸入方法	18
吸入後のお手入れ	20
消毒方法	22
吸入器の携帯方法	23
修理を依頼する前に	25
記号の説明	28
仕様	29
別売品	30
保証規定	31
保証書	32

使用目的



目的	ポータブル型超音波吸入器 UN-302（以下、吸入器と称す）は、鼻腔と咽喉の加湿、洗浄により不快感を改善することを目的としています。												
対象使用者	5歳以上の、吸入器の全般的な操作と取扱説明書の文章を理解できる人。 ※ この機器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図していません。												
環境	一般家庭の屋内で使用することを意図しています。病院、医院、医療施設などの病棟屋内での使用は意図しませんが、使用は可能です。												
耐用期間	<p>常温（23℃）で1日3回各5分、水または生理食塩水を噴霧した場合の目安で以下のとおりです。使用環境条件によって変化し、使用頻度により耐用期間が短くなることがあります。</p> <table> <tr> <td>本体</td> <td>5年</td> </tr> <tr> <td>専用 AC アダプタ（別売品）</td> <td>5年</td> </tr> <tr> <td>給水ユニット</td> <td>1年</td> </tr> <tr> <td>吸入マスク</td> <td>1年</td> </tr> <tr> <td>マスクアダプタ</td> <td>1年</td> </tr> <tr> <td>マウスピース</td> <td>1年</td> </tr> </table>	本体	5年	専用 AC アダプタ（別売品）	5年	給水ユニット	1年	吸入マスク	1年	マスクアダプタ	1年	マウスピース	1年
本体	5年												
専用 AC アダプタ（別売品）	5年												
給水ユニット	1年												
吸入マスク	1年												
マスクアダプタ	1年												
マウスピース	1年												
使用上の注意	取扱説明書に記載の警告と注意を守ってください。												

ご使用になる前の注意事項




＜必ずお守りください＞

安全上のご注意




ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷*1 を負うことが想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害*2 を負うことが想定されるか、または物的損害*3 の発生が想定される内容を示します。




- *1： 重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
- *2： 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
- *3： 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明	
 禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 強制	Ⓛは、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




一般的な注意事項（警告）

 警告	
 禁止	お子様が本体で遊ぶことがないようにご注意ください。また、乳幼児やお子様の手が届かないよう本体を保管してください。 [小さな部品を飲み込む恐れがあります。その場合は、すぐに医師の治療を受けてください。]
	水もしくは生理食塩水を使用し、それ以外の薬剤や薬液等は使用しないでください。 [薬の吸入を目的とした機器ではありません。]
 強制	呼吸器や耳鼻咽喉に疾患のある人、その他医療機関で治療中の人はご使用前に医師にご相談ください。 [症状悪化の原因になります。]
	使用後の吸入液は必ず廃棄し、吸入ごとに新しい吸入液を使用してください。[雑菌が繁殖し、症状悪化の原因になります。]


使用中の注意事項

 注意	
 禁止	他の治療機器と同時に使用しないでください。 [症状悪化の原因になります。]
	指定の方法以外で清掃・消毒しないでください。 [故障の原因になります。]
	給水ユニット内に消毒液が残った状態で吸入しないでください。 [体調不良をおこす恐れがあります。]
	本製品の付属品および別売品以外は使用しないでください。 [正常に噴霧しない恐れがあります。]
	落下衝撃を与えないでください。[故障の原因になります。]
	噴霧部を突くなどの衝撃を与えないでください。 [故障の原因になります。]
	吸入以外の目的で使用しないでください。 [故障や事故の原因になります。]
	意識がない患者または自発呼吸下でない患者に使用しないでください。 [事故の原因になります。]
 強制	お子様が吸入する場合は、必ず大人が付き添い、目を離さないようご注意ください。 [小さな部品を飲み込む恐れがあります。その場合は、すぐに医師の治療を受けてください。]
	使用中に何か異常を感じた場合や使用しても効果が現れない場合は、すぐに使用を止めて医師または専門家にご相談ください。 [症状悪化の原因になります。]
	複数の人に使用する場合、給水ユニット、吸入マスク、マウスピースは吸入する人ごとに洗浄、消毒してください。 [感染の原因になります。]




使用中の注意事項（つづき）

⚠️注意	
 分解禁止	改造及び分解や修理を行わないでください。 [発火や故障、事故の原因になります。]
 発火注意	特に AC アダプタは別売の専用品以外は使用しないでください。 [発火や故障、事故の原因になります。]
	可燃性ガス雰囲気内で使用しないでください。 [火災やけがの原因になります。]
 感電注意	AC アダプタ本体を濡れた手でコンセントに抜き差ししないでください。 [漏電、感電する恐れがあります。]
	本体を水洗いしたり、電源部分、専用 AC アダプタに水などをかけたりしないでください。 [故障や漏電、感電の恐れがあります。]
	浴室など湿気の多い場所では使用や保管などしないでください。 [漏電や感電、故障の原因になります。]




AC アダプタ（別売）の注意事項

⚠️注意	
 発火注意	AC アダプタのコードやプラグ、DC ジャックを本来の用途以外には使用しないでください。 [感電やショート、発火の原因になります。]
	コンセントや配線器具の定格を超える使用をしないでください。 [たこ足配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。]
	AC アダプタ本体と DC ジャックはしっかり根元まで差し込んでください。 [感電やショート、発火の原因になります。]



AC アダプタ（別売）の注意事項（つづき）

 注意	
 発火注意	<p>電源プラグと DC ジャックのほこりは拭き取ってください。</p> <p>[感電やショート、発火の原因になります。]</p>
	<p>AC アダプタ本体や DC ジャックを抜くときは、AC アダプタのコードを引っ張らず AC アダプタ本体や DC コネクタを持って抜いてください。</p> <p>[コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。]</p>
	<p>AC アダプタのコードの取り扱いは以下項目に注意してください。[感電や火災、故障の原因になります。]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 傷つけない ■ 加工しない ■ ねじらない ■ 重い物を載せない ■ 破損させない ■ 無理に曲げたり、引っ張らない ■ 使用時は束ねない ■ 挟み込ませない
	<p>長時間ご使用にならないときは、AC アダプタ本体をコンセントから抜いてください。</p> <p>[絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。]</p>
 感電注意	<p>ぬれた手で AC アダプタ本体や DC ジャックを抜き差ししないでください。</p> <p>[感電やけがの原因になります。]</p>
	<p>専用 AC アダプタを使用してください。</p> <p>[感電の恐れや周辺機器に影響をおよぼす原因になります。]</p>
	<p>お手入れの前には AC アダプタ本体をコンセントから抜いてください。</p> <p>[感電やけがの原因になります。]</p>

お手入れと保管の注意事項

 注意	
 禁止	本体と専用ACアダプタを水などの液体に浸漬しないでください。[故障の原因になります。]
	部品の洗浄、乾燥に食器洗浄器を使用しないでください。 [破損や変形により、正常に噴霧せず症状悪化の原因になります。]
	薬液消毒後の部品は、水洗いにて十分に消毒液を洗い落としてください。 [消毒液が残ったまま吸入すると、症状悪化の恐れがあります。]
	使用後は清潔で安全な場所に保管してください。 [雑菌が繁殖し、症状悪化の原因になります。]
 強制	初めて使用するとき、長期間使用しなかったとき、汚れているときは各部品を洗浄、消毒してください。 [雑菌が繁殖し、体調を損なう原因になります。]
	給水ユニット、吸入マスク、マウスピースは、使用ごとに毎回洗浄してください。[雑菌の繁殖や、正常に噴霧しなくなることによる症状悪化の原因になります。]
	薬液消毒は、消毒液の使用方法に従い、消毒液が残っていないことを確認してください。 [残ったまま吸入すると症状悪化の原因になります。]
	洗浄、消毒した部品は十分に乾燥させてから組み立て、汚染しないように清潔な場所に保管してください。 [雑菌が繁殖し、症状悪化や感染の原因になります。]

お手入れと保管の注意事項（つづき）

⚠注意	
 発火注意	部品の煮沸や乾燥などに電子レンジやドライヤーを使用しないでください。 [高温により変形し、正常に噴霧せず症状悪化および火災の原因になります。]
 感電注意	本体を水洗いしたり、電源部分に水などをかけないでください。[漏電、感電する恐れがあります。]

その他の注意事項

電池

- 単 3 形アルカリ乾電池以外の電池(充電電池含む)は使用しないでください。
- 使いきった電池はすぐに新しい電池に取り替えてください。
- 長期間（1 ヶ月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいってください。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

廃棄方法

- ご不要となった本体や付属品、別売品の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従って行ってください。

お願い

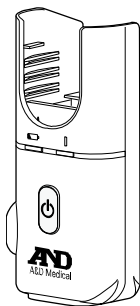
- 本体をベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品で拭かないでください。

製品の構成

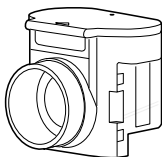
箱の中には以下のものが入っています。

万一、不足のものがありましたら、お買い上げのお店またはお客様相談センター（0120-514-016）までご連絡ください。

本体



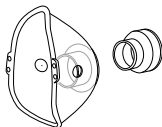
給水ユニット



保護キャップ



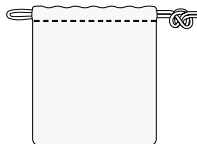
マスクアダプタ
付き吸入マスク



計量スプーン



収納袋



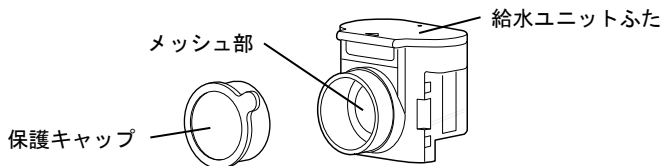
マウスピース



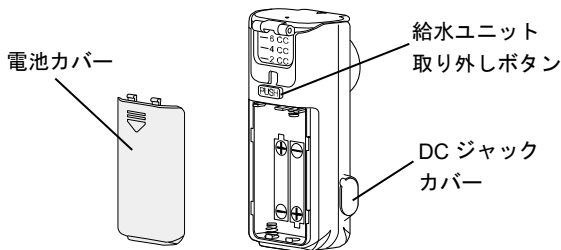
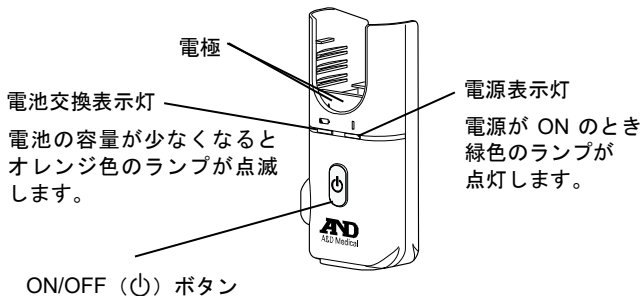
- 取扱説明書
- 医療機器添付文書

本体各部の名前

■ 給水ユニット



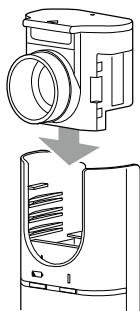
■ 本体



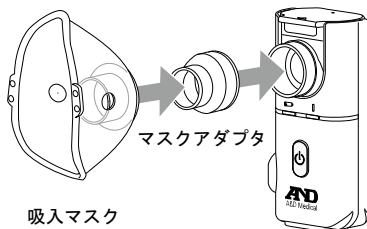
本体の組立

1. 給水ユニットを本体に取り付けます。
 - 右図のように給水ユニットを取り付けます。
 - カチッと音がしたら、給水ユニットが正しく取り付けられています。取り付けが悪い場合、正しく噴霧されない場合があります。
 - 本体と給水ユニットの電極を清潔に保ってください。正しく噴霧されないことがあります。

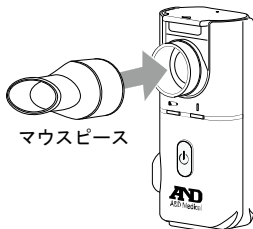
給水ユニット



2. 必要に応じて吸入マスク(及びマスクアダプタ)やマウスピースを取り付けます。
マウスピースは化粧をしている時や外出時に顔を濡らしたくない時などにご使用ください。



吸入マスク

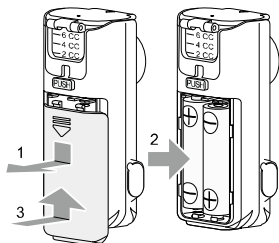


マウスピース

乾電池（別売品）の入れかた

乾電池の入れかた

1. 背面にある電池カバーを下にスライドさせて外します。
2. 電池表示マークに従って ⊕ ⊖（プラスマイナス）の表示に合わせて正しく入れます。
3. 電池カバーを上をスライドさせて元に戻します。



電池交換表示灯（オレンジ色）

点滅	電池の容量が少なくなっています。新しい電池に交換してください。
点灯	電池の容量がありません。すぐに新しい電池に交換（2個同時）してください。

- 長期間使用しないときは、電池を取り外しておいてください。電池を入れたまま長期間使用せず放置しておくと、電池から液が漏れ出し、機器が故障する恐れがあります。
- 使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

乾電池の寿命と交換について

新品のアルカリ乾電池の場合、電池寿命の目安は1日5分×3回の使用で約2週間です。

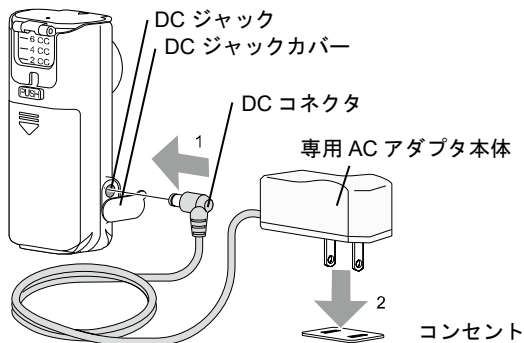
AC アダプタ（別売品）の使いかた



禁止

「別売品（30 ページ）」に記載されている専用 AC アダプタ（AX-TB299-JC）以外は使用しないでください。

1. DC ジャックカバーを外して DC コネクタを吸入器本体の DC ジャックに挿し込みます。容易に外れないように、正しく確実に接続してください。
2. 専用 AC アダプタ本体をコンセントに挿し込みます。容易に外れないように、正しく確実に接続してください。



禁止

ぬれた手で DC コネクタ及び専用 AC アダプタ本体の抜き挿しをしないでください。



禁止

専用 AC アダプタ本体の抜き挿しが困難な場所で使わないでください。



禁止

DC ジャックから DC コネクタを抜く時は DC コネクタの持ち手部分を持って引き抜いてください。

吸入液の入れかた



強制

初めて使用するときや長期間使用しなかったとき、
または吸入器本体や付属品などが清浄でない場合には
洗浄、消毒してください。
(吸入後のお手入れ：20 ページを参照)

1. 給水ユニット取り外しボタンを押して給水ユニットを本体から取り外します。



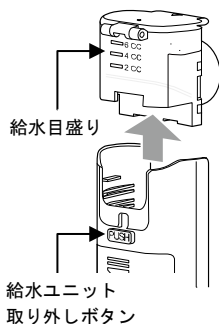
禁止

本体に取り付けたまま、吸入液を入れないでください。



禁止

給水ユニットが本体から外れにくいときは、給水ユニット取り外しボタンを押しながら給水ユニットを引き上げてください。

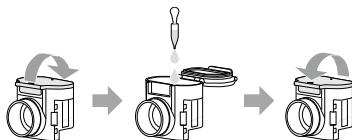


2. 給水ユニットのフタを開けて吸入液を入れます。
吸入液は、常温の新鮮な水道水か生理食塩水を使用してください。お湯は使用できません。
(生理食塩水の作りかた：17 ページを参照)
給水量は最大約 6.0 mL / 最小約 0.5 mL です。給水ユニット背面の給水目盛りを参考に給水してください。



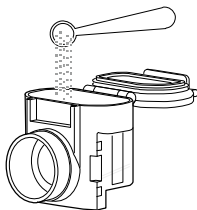
強制

本体から取り外した状態で給水してください。
吸入液を入れたら給水ユニットのフタを閉めてください。
吸入液が給水ユニットから漏れるのを防ぐために、フタがしっかりと閉じられていることを確認してください。



生理食塩水の作りかた

1. 給水ユニットに水 6mL を入れて（背面の給水目盛り 6cc のところまで入れる）、付属の計量スプーンで食塩を 1 杯（すり切り）給水ユニットに加えます。（塩分濃度 0.9%）

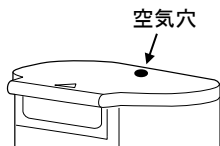
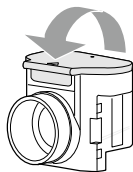


2. フタを閉じて、空気穴を指で押さえながら給水ユニットを振ります。



強制

底のくぼみに食塩が溜まりやすいので、その場合は空気穴を指で押さえて、上下さかさまにしながら溶かしてください。



3. 食塩の粒が見えなくなったら完成です。



注意

食塩が溶け切れていない場合、正常に噴霧しない可能性があります。メッシュ付近に食塩が溜まると噴霧できません。また、正常に噴霧しない状態で吸入を行った場合、体調を損なう原因になります。

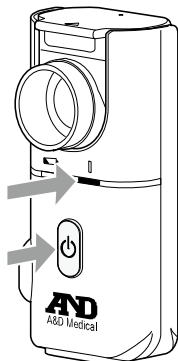
吸入方法

1. ON/OFF (⏻) ボタンを押します。
電源を ON にすると吸入液が瞬間的に噴霧、休止した後に継続的に噴霧します。金属音が発生することがありますが異常ではありません。
噴霧中は電源表示灯 (緑色) が点灯します。



注意

ON/OFF (⏻) ボタンを 3 秒以上押すと、青い表示灯が点灯し、ボタンから指を離すとクリーニングモードで噴霧開始します。その場合はそのまま吸入せず、一旦 OFF した後、再度短く ON/OFF (⏻) ボタンを押してください。



禁止

吸入液が無い状態で動作させないでください。

吸入を開始する前に正しく動作することを確認してください。動作しない場合は、「修理を依頼する前に (25 ページ)」をご参照ください。

2. 吸入器を手にとり、吸入を開始します。
吸入マスクから吸入する場合、吸入マスクで鼻と口を覆います。マウスピースをご使用の場合は、噴霧口に口をそえるか少し離して吸入し、口で完全に噴霧口をふさがないでください。



禁止

下図のように、空気穴を塞がないようにしてください。正常に噴霧しない可能性があります。



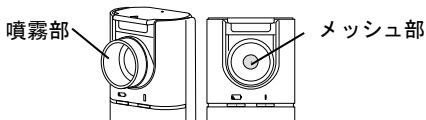
3. 吸入します。
■ 楽な姿勢で吸入します。

- ゆっくりと深く呼吸します。
- 軽く息をとめ、ゆっくりと息を吐きます。



早く呼吸しないでください。必要に応じて休憩してから吸入してください。

- 吸入中は吸入器をゆすらないでください。
- 吸入器をお好きな角度に傾けてご使用いただけます。ただし、吸入液がメッシュ部と接触している必要があります。
- 吸入液がなくなりそうな場合は少し手前に傾けてご使用ください。正常に動作させるために吸入液が内側のメッシュ部と接触している必要があります。
- 吸入マスクやマスクアダプタ、マウスピースや噴霧部に付着した水滴はガーゼで拭き取ってください。メッシュ部はティッシュを使用すると詰まりが起る可能性があります。
- メッシュ部を綿棒やピンなどで突いたりしないでください。
- 吸入時は噴霧口から20～30mm口を離して吸入してください。顔に吸入液が付着しにくくなります。
- 噴霧中、メッシュ部と吸入液の間に気泡が発生し、噴霧量が低下したり、メッシュ部が破損する可能性があります。その場合は電源をOFFにして、ゆっくりと本体を振って再度電源をONにしてご使用ください。



4. 吸入が終わったら、ON/OFF (⏻) ボタンを押して電源をOFFにしてください。

本製品には5分のオートオフ機能がついていますが、途中で吸入液が無くなった場合は、その都度、手動でOFFにしてください。噴霧が終わったら、給水ユニットに水道水を入れてクリーニングモードでメッシュ部を洗浄してください。



しばらく使用しない場合は、吸入液を捨ててください。

吸入後のお手入れ

使用後は毎回以下の部品を本体から取り外して洗浄してください。

給水ユニット・保護キャップ・マスクアダプタ・吸入マスク・マウスピース



注意

正しく洗浄・消毒しなかった場合、雑菌が繁殖し、症状悪化の原因になります。

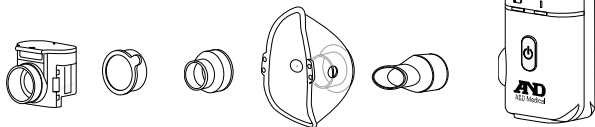
1. 給水ユニットをきれいにします。
 - 給水ユニットを本体から取り外し、十分な量の水道水でゆすぎます。
2. メッシュ部を洗浄します。
 - メッシュ部に残った吸入液や唾液などの乾燥、固着を防ぐために、使用後は給水ユニットに水道水を入れ、1~2分水を噴霧してください。
 - 給水ユニットに水道水を入れてフタをしっかりと閉め、給水ユニットを本体に取り付けます。
 - ON/OFF (⏻) ボタンを3秒間押し続けると青いライトが点灯します。(クリーニングモード) ボタンから指を離すと30秒間メッシュの洗浄を行い、終了すると自動的に停止します。



禁止

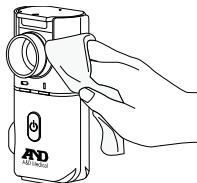
メッシュ部を流水で洗わないでください。
破損する可能性があります。

3. 吸入器を分解します。
■ 給水ユニット、保護キャップ、マスクアダプタ、吸入マスク、マウスピースを本体から取り外します。

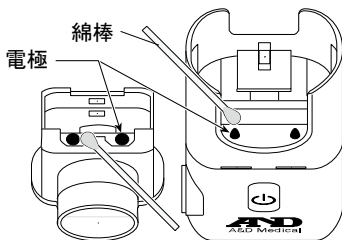


4. 十分な量の水道水で部品をゆすぎ、完全に自然乾燥させます。

5. 新しいガーゼなど繊維くずの出ない清潔な布で本体を拭き取ります。本体は（軽く湿らせた）布で拭き、さらに乾いた布で本体を拭いて乾燥させてください。



- 本体と給水ユニットの電極を清掃してください。電極が汚れていると電気伝導が悪くなり、正常な噴霧ができません。

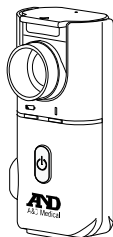


6. 高温多湿の場所や直射日光の当たる場所を避けて保管してください。

消毒方法

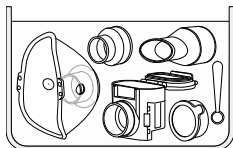
以下の場合には付属品を消毒してください。

- 初めて使用するとき
- 長期間使用してなかったとき
- しばらくの間消毒していなかったとき



消毒方法

1. 給水ユニットや吸入マスクなどの付属品（本体、専用 AC アダプタを除く）を 81.4v/v%以下の消毒用エタノールに約 10 分間、部品全体を浸します。



禁止

消毒用エタノール以外（高濃度エタノール、メタノール、その他の消毒剤）を使用しないでください。

2. 浸した後、その消毒用エタノールは捨て、水道水でゆすぎます。



強制

ゆすぎ残しのないように十分な量の水道水で給水ユニットや吸入マスクなどの付属品（本体、専用 AC アダプタを除く）を洗浄してください。

3. 繊維くずの出ない清潔な紙または布の上に置き、乾燥させます。

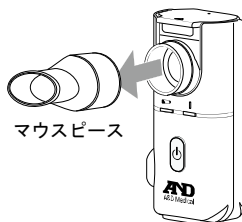
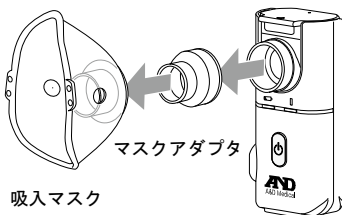


禁止

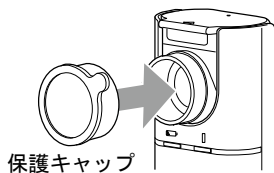
繊維くずの出やすい布の上で乾燥させないでください。ほこりや布の繊維がメッシュに残り、噴霧量が低下する可能性があります。また、メッシュ部をティッシュペーパーで拭かないでください。

吸入器の携帯方法

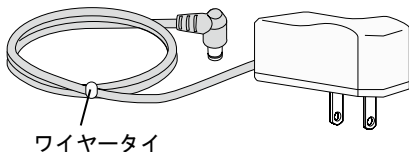
4. 吸入器を分解：
吸入マスクとマスクアダプタ、もしくはマウスピースを取り外します。



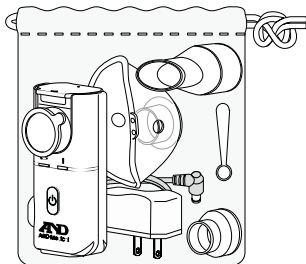
5. 保護キャップを装着：
図のように保護キャップを装着します。持ち運び中の破損を防ぐ為です。



6. ACアダプタの結束：
持ち運びに便利なように、図のようにACアダプタとケーブルをワイヤータイで結束してください。



7. 本体と関連部品を収納袋に入れて持ち運びます。



禁止

給水ユニットに吸入液を入れたまま放置したり携帯しないでください。吸入液が漏れ、吸入器が損傷したり周囲を汚してしまう可能性があります。



禁止

吸入器を高温多湿の場所や直射日光の当たる場所に保管しないでください。

修理を依頼する前に

故障かな？と思ったら、修理を依頼いただく前に以下を確認してください。





こんなとき	原因	対処のしかた
噴霧量が非常に少ない	噴霧口に水滴が溜まっている	水滴を取り除いてください。
	メッシュ部に食塩や気泡、ゴミが詰まっている	給水ユニットを清掃します。洗浄しても改善しない場合は新しい給水ユニットと交換してください。 (20 ページ参照)
	吸入液とメッシュ部が接触していない	吸入液がメッシュ部に接触するように吸入器の角度を調整してください。
	吸入器と給水ユニットの電極が汚れている	汚れを取り除いてから、再度電源をONにしてください。 (21 ページ参照)
	メッシュが劣化している	新しい給水ユニットと交換してください。

吸入器が噴霧しない (電源表示灯が点灯していない)	電池切れ (電源表示灯が常に点灯している)	新しい電池と交換して、再度電源を ON にしてください。 (14 ページ参照)
	電池が逆向きに取り付けられている	電池を正しい向きで取り付け、再度電源を ON にしてください。(14 ページ参照)
	AC アダプタが正しく接続されていない	AC アダプタの接続を確認し、再度電源を ON にしてください。(15 ページ参照)
	電池と電極間に隙間がある	隙間がないよう挿入し直してください。
吸入器が噴霧しない (電源表示灯が点灯している)	噴霧口に水滴が溜まっている	水滴を取り除いてください。
	メッシュ部に食塩や気泡、ゴミが詰まっている	給水ユニットを清掃します。洗浄しても使用できない場合は、新しい給水ユニットと交換してください。 (20 ページ参照)
	吸入器と給水ユニットの電極が汚れている	汚れを取り除き、再度電源を ON にしてください。 (21 ページ参照)
	給水ユニットが壊れている	新しい給水ユニットと交換してください。

吸入器が噴霧しない (電源表示灯と電池交換表示灯が点滅している)	給水ユニットが完全に取り付けられていない	給水ユニットを正しく取り付け直し、再度電源を ON にしてください。 (13 ページ参照)
	吸入器と給水ユニットの電極が汚れている	汚れを取り除いてから、再度電源を ON にしてください。 (21 ページ参照)
吸入器が使用中に電源が OFF になる	オート OFF 機能が動作した	電源 ON から 5 分後、自動で電源 OFF になります。再度電源を ON にしてください。
	AC アダプタのケーブルが引き抜かれた	AC アダプタの接続を確認し、再度電源を ON にしてください。(15 ページ参照)

上記の方法でも、正常に動作しない場合は使用を直ちに中止し、電源を切ってお客様相談センター (0120-514-016) にお問い合わせください。

記号の説明

記号	説明	備考
	シリアルナンバー	製品個別の製造番号
	感電保護クラス クラスⅡ機器	2重絶縁
	感電保護クラス クラスⅢ機器 (単3形アルカリ乾電池 使用時、JIS C 9335-1に よる分類)	専用 AC アダプタ使 用時はクラスⅡ機器
	電源の極性	ACアダプタの極性
IP22	侵入保護等級	<ul style="list-style-type: none"> ・本体：IP22 ・ACアダプタ：IPX0

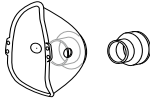


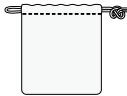



仕様

販売名	ポータブル型超音波吸入器 UN-302
型名	UN-302ECO
振動周波数	108kHz
消費電力	単3形アルカリ乾電池2本使用時 DC3V 約2.5W、 別売品 ACアダプタ (AX-TB299-JC:FRM06-S05-SU) 使用時 AC100V 50-60Hz 約2.5W
霧化量	約0.5 mL/分
粒子径 (MMAD)	約9 μ m
推奨充填量	最大充填量 約6.0 mL / 最小充填量 約0.5 mL
電撃保護 (JIS C 9335-1 による分類)	単3形アルカリ乾電池2本使用時：クラスⅢ機器 専用ACアダプタ(別売品)使用時：クラスⅡ機器
電源	単3形アルカリ乾電池2本、専用ACアダプタ(別売品)
電池寿命	約2週間 (1回5分 / 1日3回使用) (単3形アルカリ乾電池2本使用)
耐用年数	5年 (正規の保守点検を行い、1回5分/1日3回使用した場合) ※消耗品を除く
外形寸法	幅44.8 (mm) × 高さ94 (mm) × 奥行き41.7 (mm)
本体質量	約60g (電池含まず)
使用環境温湿度	+5°C～+40°C、15～93%RH、結露なし、 700～1060hPa
付属品	保護キャップ、収納袋、マスクアダプタ付き吸入マスク、マウスピース、計量スプーン、取扱説明書 (保証書付き)、医療機器添付文書
医療機器 認証番号	303AHBZX00025000
類別	機械器具 76 医療用吸入器
一般的名称	家庭用超音波吸入器
医療機器分類	管理医療機器
製造販売業者	株式会社エー・アンド・デイ 住所：〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243 電話 (無料通話)：0120-514-016 (お客様相談センター)

※ お断り無く仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

別売品

次の別売品をご用意しています。
 お買い求めは、ご購入の販売店または弊社お客様相談センター
 (0120-514-016)にご連絡ください。

品番	構成部品	
UN-302-01JC (セット販売)	マスクアダプタ付き 吸入マスク	
	保護キャップ	
	計量スプーン	
	収納袋	
UN-302-02JC	給水ユニット	
UN-302-03JC	マウスピース	
AX-TB299-JC	AC アダプタ (FRM06-S05-SU)	

保証規定

- 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
 1. 誤ったご使用またはお取り扱いによる故障または損傷
 2. 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷
 3. 不適切な修理・改造および分解、その他のお手入れによる故障または損傷
 4. 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷
 5. 保証書のご提示がない場合
 6. 保証書にご購入年月日、ご購入店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 7. ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換
 8. 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障および損傷

- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

- ※ ご購入店にご持参いただく場合、または弊社お客さま相談センターにご郵送いただく場合の諸費用は、お客さまがご負担願います。

保証書

このたびは、ポータブル型超音波吸入器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。この製品が、取扱説明書に基づく通常のお取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じた場合は、本保証書を現品に添えてご購入の販売店またはお客様相談センターへ発送願います。保証規定に基づき、保証期間内に限り無償で修理・調整いたします。

品名 ポータブル型超音波吸入器 UN-302

型名 UN-302ECO

お客様
お名前 様


ご住所
□□□-□□□□

ご購入年月日 年 月 日

ご購入店名 (必ず販売店にて記入・捺印していただいでください。)

印

保証期間 ご購入日より1年間

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ** 

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 (ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 5F)

製品のお問い合わせはお客様相談センターへ

【受付時間】 月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
(祝日、弊社休業日を除く)

通話料無料 0120-514-016

〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243
(株) エー・アンド・デイ FE 課 修理係